

A Letter from the Career Guidance Office No9 May11

今日は、相生高校で志望者が非常に多い岡山大学の動向を紹介します。

◇ 志願者動向（前年比）

環境理工学部前期 147 理学部前期 130 文学部前期 118 文学部後期 75
医学部保健後期 64 工学部後期 68 経済学部後期 73

◇ 岡山大学理系合格者の私大合格率

立命・関西・関学 74~78% 同志社 38% 近畿 81% 岡山理科 100%

◇ 岡山大学文系合格者の私大合格率

立命館 88% 関西 80% 関学 72% 同志社 53%

まず受験生の人気を集めた学部ですが、全国的な傾向と同じく、岡山大学でも理系人気の復活がうかがわれます。一方で、センター試験の難化のため思うような点数がとれず、後期出願を諦めた受験生が多く、後期試験の志願者が大きく減っています。

次に岡山大学に合格した受験生が、併願をした私大での合格率（データは2年前）です。これを見ると関関同立の中では、同志社大の難易度が高いことが分かります。来年は工学部と環境理工学部が統合されます。受験生の動向にどのような影響を与えるか注目されます。



岡山大学のシンボル 図書館の時計台



連休が終わり、ツツジが綺麗な季節になりました 5月8日撮影